

県南さんぽだより 第37号

発行所 茨城県南地域産業保健センター TEL: 0297-79-1066 FAX: 0297-79-1068 発行人 大西 慶造

ホームページアドレス <http://www.intio.or.jp/m-sanpo/>

「紹介状の効用」

いがらしクリニック 五十嵐 栄治



私が大学卒業後に入局した附属病院にいらっしやった医局員には厳しかった教授が、紹介状持参の患者に対しての診療、特に手術や分娩の時はいつも親切で、夜間でも必ず分娩には立会ったり、自分が留守をする時は上層のスタッフに頼んだり、特別の先生かと思っておりました。しかし、私が出張した病院でも、紹介状で医師名記入の患者は必ずその先生が取扱い、不在の際はその理由を話し、当日診察している一番上位の医師が診察を受持ち、病院全体で患者に気づかりしていました。いつも不審に思いながらそれをみていましたが、2度目に大病院に出張した際に、本を出版したり、ラジオ(当時)に出演したりして世間一般に知られている名のある医長に、どういう訳で紹介患者には病院全体で気をつけて、丁寧に扱うのかと尋ねてみました。医長曰く、医者というものはヤクザと同じで、紹介状を持って来た患者に対しては患者そのものではなく、紹介して戴いた医師に対して「顔をたてる」義務が暗黙の中に生じていて、もしいいかげんな診療をして医療ミスを引き起こしたり、患者が紹介医師に不満を述べたりすると、その医師に対し「顔がたたなくなる」と言われ、納得が出来ませんでした。昭和38年、地元に戻り開業した頃はまだ戦後で、大きな病院は10キロメートル以上離れた所にあるのみだったので、度々同業の医師より、難症の患者の処置依頼を受けておりました。

ある日、夜間より陣痛発采の2人の妊婦が入院して忙しい朝「難産で母子共に状態がよくないので、帝王切開をして。」との紹介状を持った妊婦が来院したので診察をしてみると、何とか自然分娩が出来そうでした。忙しさのあまり経過をみておきますと、午後になって危険状態になりましたので、急いで手術の準備をしている間に母子共に死んでしまいました。

当時、見守っていた大勢の身内の者は、皆何も云わないで帰って行きました。

数日後、医師会の集まりがあり、大勢の医師の前で紹介した医師が「腕を見込んで紹介したのに母子共に死んでしまい、言い訳に苦労した。」と言われ、大いに肩身のせまい思いをしました。

それから、紹介状持参の患者の時は自然と身も心も引き

締まり、特に手術の患者は失敗しないよう祈るような気持ちで慎重に行い、一生懸命診療しました。

何十年か経て或る寒い日、弟の嫁が顔色を変えて突然入って来て、夫が「2~3日で退院出来るから、誰にも話さないで。」と言って、3週間前に地方随一の名医といわれている病院で痔の手術をした。しかし、アルバイトの医師が変わるがわる6回手術をやり直し、本日7回目の手術予定だが、本人は貧血、虚弱が激しく「俺はもう駄目だ」と言って書いた遺言を見てみると字が読めません。

私も同じ手術をする者として、6回の手術のやり直しと聞いて最高の怒りを感じ、帽子、ジャンパー、手袋のまま若い医師が手術を始めようとしている手術場に入り「俺は医師だ。救急車で他の病院に連れていくから台から下せ。」と言って手術をさせないでいると、院長が来て「私が手術をします。」と言うので、帰って来ましたが、7回目の手術で完治して退院しました。

それから数年後家内の姉が、その後大病院となった問題の病院で「痔の手術をするので紹介状がほしい。」と言ってきたので、弟の話をして大いに反対しましたが、本人の希望が強いのので院長宛の紹介状を渡しました。以前の失敗で私の名前を忘れずにいて大病院となった後手術をしていない院長が手術、そのあとの毎日の処置、朝夕回診。

「〇〇さんは、院長の特別の身内か、どんな関係か。」と、多くの入院患者に問われたそう

で、紹介状の莫大効用です。

産業医の皆様も、定期健診後の有所見者の処置相談をはじめ、種々の相談を受けて、精検、又は治療を勧めることが多いと思いますが、紹介状を面倒のあまり書かなかつたり、金銭を要求したりする方がいると聞きます。しかし、産業医は努めて紹介状を作り、必ず相談者がどこの施設を希望するかを確かめることが必要で、適当ならその施設へ、又専門外の分野の施設等を希望する場合は、医師の方より、適当な施設を示すことが大切です。

紹介する施設には知り合いの人がいないという方も多いようですが、そのような心配は全く不要です。多数の診療科がある場合は、病院の名称の次に、循環器科、又は消化器科御中等記入すれば、その施設としては丁重に扱い

ますし、医療が保険適用される場合は、特定病院では医療費が安くなります。

定期健診での有所見者に多くみられるのは、専門医による再検、治療等が必要だが、かかりつけ医がいなく近隣の病院へ行き、忙しく多くの患者を診察している医師に「健診で再検査が必要のため、もう一度同じ検査をしてほしい。」とも言いにくく、そのまま気にかけながら次の健診まで放置し、再び同じ部門の有所見の指摘をされるという方です。そういった方は症状が進んでいる人も見受けられますので、再検、治療等が必要の場合は是非相談医師に紹介状を載けるよう申入れる必要があります。

【県南地域産業保健センターから】

●これからの行事予定

・龍ヶ崎地区区会国労働衛生週間準備打合せ会

目 時：平成23年9月6日（火）13時45分～16時
場 所：龍ヶ崎市文化会館小ホール

特別講演

「最先端人支援技術 ロボットスーツのある未来」

山海 嘉之 先生

筑波大学大学院システム情報工学研究科 教授

併 催：県南地域産業保健センターの健康管理イベントは12時から保健相談会（従業員の健康管理等）・血圧測定/体脂肪測定/無料健康相談会（五十嵐栄治先生）/アルコール体質判定

・茨城県産業安全衛生大会

日 時：10月5日（水）13時～16時45分
場 所：ホテルレイクビュー水戸

講 演「THP 健康づくり体操の実演・説明」

特別講演「21世紀の安全を考える」吉村 秀賓

・第70回全国産業安全衛生大会2011in 東京

目 時：10月12日（水）～14日（金）

場 所：東京国際フォーラム、他

・第14回取手市健康福祉まつり

日 時：10月22日（土）午前9時～午後3時

場 所：取手市保健センター、
グリーンスポーツセンター、緑寿荘

主 催：取手市、取手市保健センター、
県南地域産業保健センター共催

各種健康増進イベントを実施いたします。

・安全衛生優良事業所視察研修会

日 時：11月18日（金）

訪問先：ヤマザキナビスコ（株）古河事業所

主 催：（社）竜ヶ崎労働基準協会

●福島第1原子力発電所の事故について

東日本大震災による福島県の東京電力福島第1原子力発電所の事故で放射性物質や放射線による被曝が心配されています。今回は最新ニュースをお届けします。

・8/20「除染推進チーム」福島で近く発足

内閣官房に放射性物質汚染対策室を新設するのに合わせて発足し、環境省の専門家らで構成する。モデル地区を設定するなどして国による除染活動を本格化させる方針で、同県伊達市で作業を始める。

・放射能と暮らす本格除染 長期的な視点で

福島県南相馬市で放射能の除染活動を行っている東大アイソトープ総合センター長の児玉龍彦さんは8/12開いた記者説明会等での内容を紹介する。

今回の原発事故で放出された放射線物質は、私たちの計算だと広島原爆の20個から30個分に当たる。現在の法律では、「高い放射線量の少量の汚染」しか想定しておらず、環境中への膨大な放射線物質の放出に全く対応できない。汚染は刻々と変化しており、放射性物質がどこに集まるか予測がつかない。従来の法律にとらわれない臨機応変な対応が求められている。

チェルノブイリの事故では、子供の甲状腺がんが増えていると証明されるのに20年かかった。子供を守る観点からは、厳密な疫学的な結果が出るのを待つのではなく、今後、どんな障害が起きるかを予測し、それを防ぐことが重要だ。

半減期が30年と長い放射性セシウム137の被曝対策を進めなければならない。子供の尿からセシウムが検出されたことが報告されている。セシウム137は、もともと自然には存在せず、核実験や原発によって生じたものだ。尿中から出るようなことが当たり前になってはいけない。

南相馬市の要請を受け、幼稚園や学校の除染を行っている。支援に入ってわかったのは、地域を一律の値で代表させるような線量計測は、ほとんど意味がなさなことです。

たとえばグラウンドでは毎時1・2マイクロ・シーベルト程度なのが、校舎の屋上の排水溝では同33マイクロ・シーベルトと高い放射線量を示すケースもあった。

自分の住んでいる地域や自分の家の放射線量がどうなのか、住民の不安に応える体制を、自治体は早急にとってほしい。放射線量を細かく測定し、住民とともに対策を考えることが重要だ。農業用の無人ヘリコプターを活用し、空からの測定も同時並行で進めれば、詳細で広範囲の放射線量マップも作製できる。

食品の放射能検査体制は大きく立ち遅れている。最新技術を投入して、迅速かつ効率的に食品の放射能汚染を測る機器を開発し、年内をめどにすべての食品を正確に測定できる体制を整えるべきだ。

緊急的な除染には限界があるため、長期的な視点から、民間の最新技術を結集した除染研究センターを被災地に設け、土壌の本格除染を行う必要がある。放射線の影響を最も受けやすい、福島の子供や妊婦を守るため、力を合わせて取り組まなければならない。